

## 広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	嚥下障害患者の標準化した指導ツールの検討
研究責任者 (所属科名)	吉木 邦江 (看護部)
本研究の目的・意義	脳卒中患者で、嚥下障害を抱える患者に、多職種で連携しながら、統一した指導内容のパンフレットを用いることで、標準化した指導方法の検討が目的である。
調査方法・研究期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究方法：               <ol style="list-style-type: none"> <li>1、5C病棟入院中で嚥下障害を抱えたまま自宅退院や転院をする患者・家族へパンフレットを使用する</li> <li>2、パンフレットを使用した患者の年齢・性別・疾患・嚥下障害の程度について電子カルテから情報収集する</li> <li>3、パンフレットを使用した5C病棟看護師へアンケート調査を行う</li> <li>4、パンフレット使用患者のデータ、アンケート調査の結果を分析し記述的表現・表やグラフにてまとめる</li> </ol> </li> <li>・データ収集期間：倫理委員会承認後～2023年10月</li> <li>・研究期間：臨床委員会承認後～2024年3月</li> </ul>
該当資料・データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究対象：①5C病棟看護師32名 ②倫理委員会承認後～2023年10月に5C病棟に入院しパンフレットを使用した嚥下障害がある患者20名</li> <li>・利用する情報：パンフレットを使用した患者の年齢・性別・疾患・嚥下障害の程度について利用する。</li> </ul>
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211 担当者：吉木邦江 (5C病棟看護師)
備考	なし